

(様式 3)

### 女性農業者活躍促進計画

実施主体名	一般社団法人 アグリネット加賀	
取組	女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保	
構成員数	15名(うち女性5名)	令和3年5月25日時点

#### 1 事業実施方針

就労継続支援 A 型事業所アグリネット加賀を運営し、農業生産法人吉備高原ファームと連携し、農福連携で過疎高齢化の地域で離農農家の農地や果樹園を預かり、農地と産地の維持に努めてきた。しかし、A 型事業所で最低賃金を支払う体制の中では、障がい者雇用は 10 人が限度で、今後の農地の活用や、新規事業展開に限界がきていた。そこで、今年度末に A 型事業所を高工賃の B 型事業所に変え、当法人で農作業に従事してくれる障がい者の人たちを増やす計画をもっている。その時に、栽培する農作物の加工や新製品の企画、直売所むけの袋入れ等に、女性の利用者を増やしていきたいという希望があった。その際に問題だったのは、女性の体力や体調に配慮した職場の設備であった。女性専用の広い更衣室や、休憩室を確保することで、女性の体調に配慮した働き方を推進し、女性の消費者としての視線を加味した加工品開発をする。

私どもの中山間地域では、地元の農業後継者はいない状況で耕作放棄地の拡大が続いている。また、かろうじて、家の後継者が近隣に住居を構えても、配偶者に農業をしなくてもいいという条件をつけないと、結婚は困難なのが現状である。これは、家業としての農業が女性に犠牲を強いてきた歴史が長く、その記憶が人々の常識レベルの知識になっていて、今の農業現場の改善等を知らないまま敬遠されているからだと思う。そして、若い女性がいなくて若い男性がいつかないのは、仕方のない現象である。これを変えていくには、家業としての農業を職業としての農業に変えていく取り組みが必要だと思う。その際に、必要なのは農業における女性のロールモデルの存在である。妻が社長で夫が従業員、こういう農業者を受け入れる基盤ができれば、若い女性たちにとっても、農業は職業のひとつとして認識してもらえるのではないかと考えている。実際、妻を社長にした農業生産法人は採算的に成功している例がある。おしゃれもできず、一日中、夫や義両親にこき使われ、子供の参観日に行くにも気をつかって、もちろん家事は妻の仕事。そういうイメージから、午前中は、野良着で農作業をするが、午後からスーツに着替えて商談に行く女性、他方面の能力を必要とされ、養成できる場としての職業が農業である、というイメージに変えていくことが必要である。農業をカッコいいと認識してくれる女性が増えて、そしてそういう女性たちが活躍し始めたら、男性はそれを支える側になればいい。そして、そういう女性たちの発言が農村のいろいろな場所で求められ始めたら、農村の閉そく性も変化が起きる。

私の例で恐縮だが、今回の障害者福祉事業所とは別に、農業生産法人も経営している。16 年前に農業生産法人を設立する時、地域の人たちは女性が主体となって業生産法人を経営するということが理解できなかった。しかし、今では、いろいろな地域の集まりに農業生産法人の主体者として声がかかるようになった。役も多くもらっており、発言も尊重してもらっている。

農業における女性視点というのは重要で、食品を選ぶ選択権は女性が大半握っているのに、男性視線で農作物を栽培するというのは、おかしいと思っていた。だから、私たちの「農福連携」では男性が思いつかないものを栽培する。ぶどう 45 品種。トウモロコシ 12 品種の多品種栽培である。女性は選びたい、珍しいものを食べてみたいという好奇心をもっている。自分もそうだからわかる。だから、そういう女性たちをターゲットに農作物を栽培すると、女性は口コミでお客様を増やしてくれる。おかげ様で、通販は全国にお客様がいて、このコロナ禍でも売上を伸ばすことができた。そして、今回は利用者(障がい者)に女性を増やし、また可能なら従業員にも女性を増やし、他の障がい者事業所と連携して、障がい者の人たちに仕事を作り、農作物も安定栽培で、SDGs に即した商品開発・販路開拓をしていく。現在、乾燥野菜・野菜パウダーを軸に、それを利用したソーセージ・お茶・ご飯の素等の試作開発をしている。そして、この5月から国会の地下のセブンイレブンで、「トウモロコシ茶」を販売してもらえることになった。この取り組みを機会があれば情報発信していく。そして女性たちに、農業のもつ可能性・楽しさを自分が主体者になって実現してみないかと訴えていく。地域に女性の活躍の場ができることが、地域に若者を呼び寄せるひとつの方法だとも思っている。農業界も経営者視点の女性を育成すべきだという認識のもとで、人手不足の農村では、障がい者の人たちとの連携が、人手不足解消の方法のひとつだということを実証したい。そして「農福連携」の女性利用者にも活躍の場をひろげていくことで、中山間地域の継続可能な農業のビジネスモデルのひとつになりたい。

(注) 具体的に記載してください。

## 2 女性農業者活躍に向けた実施体制

社団法人なので、社内の役割と責任体制は明確である。また、7年間にわたり、農業生産法人と連携して農作業受託をしており、それに必要な技術や農作業の機材は準備しているので、新しく入った女性を指導する体制はある。

具体的には、職員の女性でサービス管理者の職務にある人は、新しく入ってきた女性利用者の事務的手続きと、関係機関と連携して、利用者に対しての支援体制をつくっていく業務に従事。利用者の能力に応じた農作業の分担も考える。もう一人の女性職員は利用者の心身の不調に対応していく。また、最初、男性指導員に対して抵抗があるような女性利用者に対して、最初の農作業の指導をしていく。経営にあたる私は経営全般と、対外的な営業活動、農作業にあたる。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

## 3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
農福連携の取り組みの視察を受け入れ	3回(2020年度)	
新規就農者の研修・体験・相談の受け入れ	毎年1人以上。	
女性農業者団体の研修や視察の受け入れ	毎年(目標) 過去に3回	
農業インターンシップの受け入れ	毎年(目標)	
社会人の農業体験の受け入れ	毎年(目標) 過去に2回	
女性農業者団体での講演	過去に2回	

大学で地域と農業について特別講義	2年間で通算4回	
大阪で民間農業学校の特別講師	過去に年間2回	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組み) おやま農業委員副会長として、各自治体に女性農業委員の増員要請に行く 県内の各女性農業団体との交流 地域の女性たちとの地域美化(花壇花植え)主催	県内の各自治体の農業委員会の女性0をなくす 年間1回(目標) 年間1回	
(今後の取組み) 地域の女性農業者の生活相談・雑談の場設置	必要に応じた回数	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組み) 吉備中央町の農業委員2期め おかやま女性農業委員 副会長2期め 岡山県農業士 岡山県農業会議経営者協会理事 岡山県農林漁業担い手育成財団理事 町内の保育園の農業体験実施 町内の小学校の校外学習で農業体験	各地区に女性農業委員を増やす。  毎年1~2園実施 毎年1~2校実施	
(今後の取組み) 女性視点を生かした商品開発 ふるさと納税の返礼品の農産物加工品開発	目標 令和3年1月 同上	

(注) 農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
交付決定後～ 2021年12月末	障がいの特性にあわせて区画をわけた更衣室 休憩室の整備 <利用者> 職員3名(代表理事含む) 利用者3名(現在在籍2名と予定者1名) 季節アルバイト1名	

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の（2）の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者があることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	3人以上
（新規確保女性農業者の内訳）	
自営農業就業者	人、雇用就農者
	人、アルバイト・ボランティア等
	3人

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事的女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、

農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。